



2023年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社ミルボン
コード番号 4919 URL <http://www.milbon.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 村井 正浩

TEL 03-6478-6301

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

2023年8月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	22,703	5.8	3,090	19.2	3,129	24.4	2,195	23.6
2022年12月期第2四半期	21,467		3,824		4,137	23.3	2,875	19.1

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 2,783百万円 (28.3%) 2022年12月期第2四半期 3,883百万円 (35.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	67.48	
2022年12月期第2四半期	88.42	

(注) 前前期首より従来営業外費用としていた売上割引を売上高から控除しております。そのため、売上高及び営業利益の前年同期増減比較において誤認を与える可能性があると判断し、前期の売上高及び営業利益の対前年同四半期増減率については記載をしております。(経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は変更ありません。)なお、前々期数値を前期と同様の方法で算定した場合、前第2四半期の売上高は11.7%増、営業利益は15.3%増となります。詳細については前期の決算説明資料をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	53,746	45,351	84.4
2022年12月期	52,760	43,991	83.4

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 45,351百万円 2022年12月期 43,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		40.00		46.00	86.00
2023年12月期		40.00			
2023年12月期(予想)				48.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	6.1	7,350	2.7	7,370	5.9	5,200	6.8	159.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期2Q	33,117,234 株	2022年12月期	33,117,234 株
期末自己株式数	2023年12月期2Q	577,007 株	2022年12月期	591,511 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期2Q	32,531,869 株	2022年12月期2Q	32,517,278 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されたことにより、経済活動の活発化が進み、個人消費を中心に緩やかに持ち直しました。一方で、急激な円安進行などに伴う物価上昇、ウクライナ情勢の長期化、世界的な金融引き締めによる景気後退懸念などのリスクは継続しており、先行き不透明な状況が続いています。

このような中、当社グループは「本質的な社会・生活者視点での“プロフェッショナル価値”を生み出し、グローバルメーカーとしての企業体を創造し、アジアNo.1、世界ベスト5をめざす」を掲げた、中期事業構想

(2022-2026)を進めています。2年目となる2023年度は、スマートサロンの展開、ビューティヘルスケア事業の始動など、新たなサロンのあり方を提案するビューティプラットフォーム構想実現に向けた重要施策を遂行します。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、227億3百万円（前年同期比5.8%増）となりました。この主な要因は、ヘアケア用剤において、プレミアムブランド「オージュア」から発売した新製品インメトリラインの高い実感効果が評価を受け、売上伸長に大きく貢献したこと、「グローバルミルボン」の窓口が国内外で拡大し順調に推移したことによるものです。利益面においては、第1四半期に続き原料価格高騰の影響などにより売上総利益率が低下しました。販管費では、イベントやセミナーなどの営業活動が本格的に再開したため、国内外の旅費交通費、販売促進費、市場開発費が増加したことが利益を圧迫しました。この結果、営業利益は30億90百万円（同19.2%減）、経常利益は31億29百万円（同24.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億95百万円（同23.6%減）となりました。

品目別売上高及び国内海外別売上高は次のとおりです。

(品目別売上高)

(単位：百万円)

品目	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
ヘアケア用剤	12,218	56.9	13,339	58.8	1,121	9.2
染毛剤	8,148	38.0	8,238	36.3	89	1.1
パーマネントウェーブ用剤	751	3.5	714	3.1	△37	△4.9
化粧品	262	1.2	267	1.2	4	1.9
その他	87	0.4	144	0.6	56	65.2
合計	21,467	100.0	22,703	100.0	1,236	5.8

(国内海外別売上高)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率 (%)
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
国内売上高	16,627	77.5	17,175	75.6	547	3.3
海外売上高	4,839	22.5	5,528	24.4	688	14.2
合計	21,467	100.0	22,703	100.0	1,236	5.8

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して9億86百万円増加の537億46百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して1億15百万円減少の265億82百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が22億53百万円、受取手形及び売掛金が3億17百万円それぞれ減少し、商品及び製品が18億11百万円、原材料及び貯蔵品が4億74百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して11億2百万円増加の271億63百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比較して4億53百万円減少の75億42百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が4億84百万円増加、未払金が4億15百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して79百万円増加の8億52百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して13億60百万円増加の453億51百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が6億90百万円、円安により為替換算調整勘定が6億24百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の83.4%から84.4%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の1,352円52銭から1,393円72銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べて22億55百万円減少し、100億2百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は6億94百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益31億円の計上、減価償却費11億2百万円、棚卸資産の増加額20億52百万円、法人税等の支払額12億61百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は16億51百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出11億99百万円、無形固定資産の取得による支出3億24百万円と差入保証金の差入による支出1億2百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は14億96百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額14億94百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、直近の業績等を勘案し、前回予想（2023年2月14日発表）を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年8月10日）に公表いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,300,053	10,046,864
受取手形及び売掛金	5,255,686	4,937,940
商品及び製品	6,319,121	8,130,986
仕掛品	39,927	58,115
原材料及び貯蔵品	1,999,103	2,473,640
その他	784,924	935,388
貸倒引当金	△185	—
流動資産合計	26,698,631	26,582,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,014,115	9,270,667
機械装置及び運搬具(純額)	3,082,059	3,218,293
土地	6,452,228	6,459,902
建設仮勘定	453,754	813,496
その他(純額)	817,742	958,961
有形固定資産合計	19,819,899	20,721,320
無形固定資産	1,902,217	1,906,588
投資その他の資産		
投資有価証券	1,775,734	1,700,636
長期貸付金	7,425	—
退職給付に係る資産	56,180	53,636
繰延税金資産	826,583	905,101
その他	1,719,802	1,922,634
貸倒引当金	△46,087	△46,087
投資その他の資産合計	4,339,639	4,535,921
固定資産合計	26,061,755	27,163,830
資産合計	52,760,387	53,746,765
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,133,259	1,617,639
未払金	4,022,247	3,606,752
未払法人税等	1,334,496	1,075,906
賞与引当金	591,582	526,299
その他	914,619	716,192
流動負債合計	7,996,205	7,542,789
固定負債		
退職給付に係る負債	10,628	11,265
繰延税金負債	610	627
資産除去債務	643,317	694,767
その他	117,875	145,423
固定負債合計	772,431	852,083
負債合計	8,768,636	8,394,873

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	274,537	306,922
利益剰余金	41,875,487	42,565,622
自己株式	△2,030,911	△1,981,618
株主資本合計	42,119,113	42,890,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	214,928	162,811
為替換算調整勘定	1,766,040	2,390,565
退職給付に係る調整累計額	△108,331	△92,410
その他の包括利益累計額合計	1,872,637	2,460,965
純資産合計	43,991,750	45,351,892
負債純資産合計	52,760,387	53,746,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	21,467,252	22,703,504
売上原価	7,198,250	7,893,545
売上総利益	14,269,001	14,809,959
販売費及び一般管理費	10,444,920	11,719,136
営業利益	3,824,080	3,090,823
営業外収益		
受取利息	10,452	8,561
受取配当金	7,543	8,800
為替差益	257,286	38,275
社宅負担金	1,520	1,428
保険解約差益	18,068	—
補助金収入	28,687	11,831
その他	56,559	25,304
営業外収益合計	380,118	94,201
営業外費用		
持分法による投資損失	64,517	52,489
その他	2,122	3,444
営業外費用合計	66,640	55,934
経常利益	4,137,558	3,129,090
特別利益		
固定資産売却益	923	—
投資有価証券売却益	448	—
特別利益合計	1,372	—
特別損失		
固定資産除却損	604	29,045
特別損失合計	604	29,045
税金等調整前四半期純利益	4,138,326	3,100,045
法人税、住民税及び事業税	1,418,446	974,809
法人税等調整額	△155,275	△70,123
法人税等合計	1,263,171	904,685
四半期純利益	2,875,154	2,195,360
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,875,154	2,195,360

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,875,154	2,195,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,934	△52,117
繰延ヘッジ損益	△68,821	—
為替換算調整勘定	1,148,941	624,525
退職給付に係る調整額	△11,661	15,920
その他の包括利益合計	1,008,524	588,327
四半期包括利益	3,883,679	2,783,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,883,679	2,783,688
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,138,326	3,100,045
減価償却費	1,014,981	1,102,221
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,995	△191
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,376	△69,309
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△18,584	25,484
受取利息及び受取配当金	△17,995	△17,362
持分法による投資損益 (△は益)	64,517	52,489
支払利息	△198	—
為替差損益 (△は益)	△60,592	△66,423
投資有価証券売却損益 (△は益)	△448	—
固定資産売却損益 (△は益)	△923	—
固定資産除却損	604	29,045
売上債権の増減額 (△は増加)	△261,967	345,513
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,202,624	△2,052,173
仕入債務の増減額 (△は減少)	595,929	434,804
その他	△749,068	△946,811
小計	2,488,583	1,937,332
利息及び配当金の受取額	17,426	18,343
法人税等の支払額	△1,304,328	△1,261,491
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,201,680	694,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△811,174	△1,199,276
有形固定資産の売却による収入	977	—
無形固定資産の取得による支出	△393,579	△324,970
貸付けによる支出	—	△34,300
貸付金の回収による収入	1,755	5,535
投資有価証券の取得による支出	△12,681	—
投資有価証券の売却による収入	546	—
差入保証金の差入による支出	△148,947	△102,595
差入保証金の回収による収入	43,258	15,267
その他	△3,146	△11,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,322,990	△1,651,620
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額 (△は増加)	△696	△1,161
配当金の支払額	△1,233,982	△1,494,854
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,234,679	△1,496,015
現金及び現金同等物に係る換算差額	508,609	197,729
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△847,379	△2,255,721
現金及び現金同等物の期首残高	13,312,634	12,258,237
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,465,255	10,002,515

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。